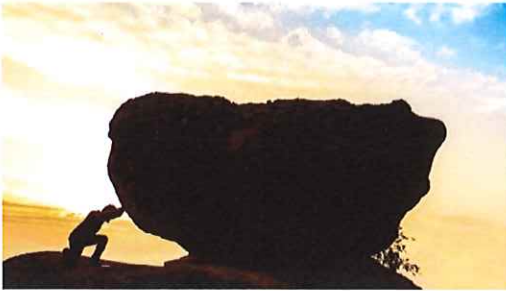


TEKNA 2019年 クリスマス号



2019年のクリスマスが訪れます。イエス様のご誕生が近づいています。

毎年この素晴らしいご誕生の時期を 喜びと幸せに心満たされて過ごすのですが、今年はそれに付け加わる特別な思いをもって迎えています。

人生には 時として思いもかけない突然の出来事が現れます。それも神様のご計画のうちと思うのですが 特にそれが辛い出来事であった場合、我々はそのたびに失望し、驚き、なんとしたものかと戸惑い、理解に苦しみます。災難、病気、事故等、困難と思われることが突如起こった時は大いに動揺するので

我が家にもそんな“突然”がありました。実はまだそれは続いているのですが、ここに そのことを簡単に述べ、その中で私がつたない信仰心を通してその“突然”を受け入れ、その意味を理解しつつあることを記します。

今年 2019 年は 1 月の敬愛する兄の葬式から始まりました。

春、夏にも様々な難しい出来事があり、そして秋を迎えました。

10 月。まさに伊豆の我が家で MJM の retreat を行うという一週間前に 夫が原因不明の歩行困難におち入り急遽入院。原因が確かでない故 大学病院に転院。ギランバレー症候群という今まで聞いたこともないような病気と判明。この病気は自己免疫疾患で 普段外敵に立ち向かうはずの免疫システムが自己の末梢神経を攻撃。神経の命令の伝導に障害がおこるといふもの。夫の場合は 運動神経が打撃を受け 急速に手足が痺れ、筋肉が弱まり、歩行不可能となりました。

2つの病院へ入院、治療、そして更にリハビリ病院。6週間の入院生活となりました。現在 自宅で療養中。回復まで長い時間がかかることを念頭にリハビリに励むという状態になっています。

眠れぬ夜も多々ありましたし、今年の色々の“突然”はなんの意味なのかと神様に問いかけ、祈る日々が続きました。

しかし 時間が過ぎるにつれ 神様からの message が届いているように思い始めました。

“難しいが きっと乗り越えることができる。あなた方を独りにしないからだいじょうぶ。だから一緒に乗り越えよう。”と語りかけられているとを感じるようになりました。

病院での夫は 自分よりもずっと辛い境遇におかれている多くの患者さんに遭遇し、其の方々に比べ 自分はなんと恵まれているであろうと気がつき、“神様に感謝”と書いて過ごしてきたと語っています。

実は 今年 2019 年は 我々結婚 50 年、金婚式の年。12 月 1 日が結婚記念日でした。その日は日曜日のため、一般の診療はなし。リハビリのために 2 人で閑散としたロビーまで歩いて行き、ソファに座って金婚式の時を過ごしました。華々しいお祝いはなかったのですが、回復の兆しが見えてきていること。ここまでがんばれたこと。そして これからもきっと良き道に導かれるであろうことを感謝しました。静かな時間が流れていきました。



先日 12 月 13 日、MJM アドベントの集りにお招きした植松功氏が教えて下さったテゼの歌。

“イエス 内なる光 闇にとどまることなく イエス あなたの愛を迎えられるように” 現在の私の気持ちを表すのに最もふさわしい、美しく希望あふれる歌でした。



神様、あなたにまもられ今日を迎えています。あなたの愛が与えられ希望を持って闇から前に進んでいます。

今年は我々にとって 様々の問題の多い苦しい 1 年です。それももうすぐ終わろうとしています。その苦しい時に常に一緒にいてくださり、支え、だいじょうぶと導いてくださったことに 心よりありがとうございます。

これから 2019 年のあなたのご誕生であるクリスマスを迎えるにあたり溢れる感謝と賛美を捧げます。

新しい年もどうぞ 私達と共にいらしてください。

神様、どうか励ましもお与え下さい。そして何回もありがとうございます。



2019 年 12 月 15 日

渡邊 明子

2020 年 1 月から 7 月までの例会のご案内

- 1 月 31 日 (金) 10 時 30 分～ 主教座聖堂牧師館 2 階会議室 (聖アンデレ教会奥)
太田信三司祭によるキャンドル会
- 2 月 28 日 (金) 10 時 30 分～ 主教座聖堂牧師館 2 階会議室 (聖アンデレ教会奥)
映画鑑賞 「天国からの奇跡」
- 3 月 大森聖アグネス教会にて「十字架の道行」 担当：阿部
- 4 月 17 日 (金) 10 時 30 分～ 管区事務所 4 階会議室
植松 功さんの「テゼの祈り」
- 5 月 新生教会にて お話：菅原力牧師 担当：佐藤
- 6 月 黙想会を企画
- 7 月 総 会

(訃報)

10月26日にアグネス中野友子さんかパラダイスに旅ただれました。友子さんの魂の平安とご遺族のためにお祈りください。

(会計より)

クリスマス献金として、植松功さんを通してごはん基金に 3000 円、シャローム会へ 3000 円 MJM 東京のクリスマス礼拝の会場に使わせて頂いた聖バルナバ教会へ 3000 円お捧げいたしました。